



駒場 旧前田侯爵邸

■ 花の都？パリ 事務局長 田代 周

▶ パリオリンピックは運営上の問題や選手ファーストではない選手村の施設などいろいろ指摘を受けながらも大きな混乱はなく無事終了し日本選手団の活躍も記憶に残るところとなりました。



事前からテロへの警戒が叫ばれていました。パリ市内では軍やEU域内からの警察応援も受けて厳重な警戒がなされたと報道されています。現在のパリがそれほどまでに治安が悪化していることの現れといえるでしょう。

▶ 1980年代の中ごろ、すでに40年も昔の話となっていました。私は当時担当していた業務で何度かフランスに行ったことがありました。

花の都「パリ」は歴史ある史跡が街中に溢れる素晴らしい街であると感じていました。しかし、その頃にも街中ではスリが多いといわれており、特に子供のスリには観光客にしてみると余り警戒心を持たず油断して被害にあってしまうようでした。

地元の人は「彼らはジプシー」と言っていました。

▶ 近年、情報システムの飛躍的向上に伴いグローバル化が加速しています。結果として人・物・金といった経済の主役はより環境の良いところに集まる傾向が強くなるのは当然の帰結といえるでしょう。ヨーロッパ諸国において、それが移民問題として大きくクローズアップされてきました。

▶ ヨーロッパ諸国は**多様性の尊重、人権の保護、民主主義の促進**を共通理念として欧州連合「EU」を構成して大きな経済圏となっています。

▶ アフリカや中東地区の政治・経済不安から逃れるために命がけて地中海をゴムボートで渡ってくる不法移民の増大はEUにとって頭の痛い問題となっています。EUの理念からすると移民は受け入れるべきものですがパイは無限ではありません。

様々な人が集まれば自ずと摩擦や格差が生じ、それが不満となり社会不安を導き出しています。

移民発生の根本原因は当事国の政情不安によるもので、本来それを是正する努力が求められるのですが…。陰で大国の力関係が蠢いています。

▶ 40年前、出張先の工場の責任者は車を運転しながらこう言っていました。「車は右を注意し、国の政治は左を注視していかなければならない」と。

右側通行のフランスでは右側の車に優先権がありそれを意味する言葉でしたが、国の政治は左派政権の誕生で、鉄道や主要なインフラ、そして有力企業も国有化される動きがあったからです。

▶ フランスの政権はほぼ中道～左派で推移してきましたが、EU域内では格差や移民問題、ウクライナ支援など種々の課題から「自国優先」を標榜する右派政権誕生の機運が台頭しています。7月に開票されたフランス総選挙では極右政権の誕生は阻止されましたが、マクロン大統領を中心とする政権基盤は盤石なものとは言えません。

▶ パリが花の都であり続けるためには、政治の安定をベースとした街に溢れる明るい活気と誰もが安心できる治安が求められるでしょう。 【田代 周】



■ Online 会合報告 (2024. 8. 20)

シニアクラブHPの特設ページに「思い出のアルバム」欄があります。

そこには、岩井工場、水戸工場の建設当時から工場閉鎖に至るまでの記録が残されています。

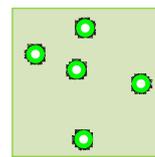
今回の会合では水戸工場のお別れ会開催の主役だった西郷さんから水戸工場の思い出や、お別れ会開催の推進とアルバムづくりに取り組んだ奮闘記を語ってもらいました。

<http://jvc-senior.com/20240820online.pdf> を参照



■ ユーリオン (オムロンリング)

7月に新しい紙幣が発行されて2か月、まだ珍しさもありますが徐々に市中に出回ってきているようです。



7月のOnline会合の中で説明があったオムロンリングについて、8月の会合でも参加者から話題として出てきたのでここに改めて紹介します。

ネットで検索すると正式名として「[ユーリオン](#)」と出てきます。開発したのが日本のオムロンのため、通称オムロンリングと呼ばれる5つの小さな輪です。

紙幣や有価証券など、偽造防止のためにこのリングがいくつか印刷されています。日本では2000年に発行された2000円札以降、すべての紙幣にこれが印刷されており、当然ですが今年7月発行の新紙幣にもあります。更に、このリングは世界の多くの国でも採用されているとのこと。

ちなみにこのページ紙面にこのリングを載せたので、コピーができるか否かトライしたところ問題なくコピーできました。一つではだめかと思ってこれを無数にちりばめてみましたが無駄な努力でした。

この5つの輪でなぜコピーが防止できるのかは特定の対象者にしか技術開示がなされておらず、メカニズムは不明です。皆さんのお手元にあるお札を手にしてこのリングを見つけてみてください。

■ パリオリンピック・パラリンピックのロゴマーク

8月28日(日本時間29日午前3時)パリパラリンピックが開幕し12日間の競技が展開されています。



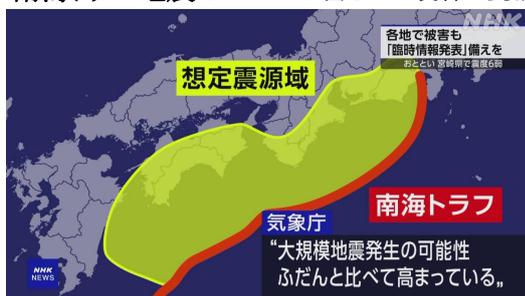
聖火をかたどったこのロゴはオリンピックでも使われていましたが、これはだまし絵のようなもので人の顔にも見えます。一説には Marianne という女性がモデルと言われていますが、ここで男女を論じるのは無意味です。今回のオリンピックでは多様性が大きなテーマだったので、現在の街中にはこんな感じの男性もいっぱいいるでしょう。

■ 事務局から

シニアクラブ総会が10月23日(水)に開催されます。詳細は総会開催案内をご覧ください。会場は昨年と同じ横浜ハマポール7階ですが、世の中種々の物価が高騰する折、会場使用条件が厳しくなっています。値段は変わっていないのですが、合計で最小金額が設定されて計算では50名の参加がないと不足分の支払いが要求されます。昨年の参加者は41名でした。総会は年に一度の大イベントです。知人友人に声をかけ、お誘いあわせてできるだけ多くの皆様ご参加ください。事務局長 田代 周

■ 南海トラフ地震?

図はNHK資料から引用



8月8日(木)16時半ごろ宮崎県で震度6弱の地震がありました。テレビでは地震速報がながれましたが、そのあとしばらくして気象庁の会見が始まり、NHKは夕方7時のニュースの時間帯も引き続きこの会見の様子を放映していました。マグニチュード(M)7.1の巨大地震とはいえ、直接的な被害はほとんど報告されず、その割に会見が随分長いと感じて詳しくは観ずにチャンネルを変えていました。

後に理解したのが、M7以上の地震が南海トラフの一角で起きたため大地震発生の可能性が普段より高まり「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」を発表したということでした。防災対策推進地域に指定された全国29都府県707市町村ではこれから一週間は地震への備えを改めて確認を求めるもので、テレビの画面には巨大地震注意の文字が張り付きました。

翌9日、神奈川県西部を震源とするM5.3の地震が発生しました。厚木では震度5弱ということで、近くにお住いのシニアクラブ会員の中には随分とびっくりされた方もおられたことでしょう。こちらは南海トラフの東の端に近いところですが、昨日の地震との関連はないとの発表でした。

一週間後、テレビ画面から地震注意の文字は消えました。まずは落ち着いたとはいえ地震予知は困難です。普段から物や心の準備が大切ですね。